

東濃西部少年センター

		多治見	瑞 浪	土 岐	センター	合 計	少年相談
4 月	指導件数	0	0	3	0	3	電 話 3
	内女子件数	0	0	1	0	1	メー ル 2
	声かけ件数	473	542	697	50	1,762	合 計 5
5 月	指導件数	3	7	1	0	11	電 話 1
	内女子件数	0	0	0	0	0	メー ル 1
	声かけ件数	258	41	414	0	713	合 計 2
6 月	指導件数	6	5	6	0	17	電 話 18
	内女子件数	0	0	0	0	0	メー ル 5
	声かけ件数	252	69	145	30	496	合 計 23
7 月	指導件数	4	0	1	0	5	電 話 3
	内女子件数	1	0	0	0	1	メー ル 2
	声かけ件数	796	210	763	150	1,919	合 計 5
8 月	指導件数	5	14	5	0	24	電 話 4
	内女子件数	3	2	0	0	5	メー ル 4
	声かけ件数	299	125	340	20	784	合 計 8
9 月	指導件数	3	12	11	0	26	電 話 3
	内女子件数	0	11	2	0	13	メー ル 1
	声かけ件数	404	188	133	60	785	合 計 4
4月～9月 合 計	指導件数	21	35	28	0	84	電 話 32
	内女子件数	5	13	3	0	21	メー ル 15
	声かけ件数	2,482	1,621	2,492	310	6,905	合 計 47



〈センターより〉

9月になっても例年になく厳しい暑さが連日続きました。そうした中で指導員の皆様には、街頭での指導活動を精力的にお努めいただき、心よりお礼申し上げます。

さて、ここ数ヶ月、JR3駅周辺の高校生及び有職・無職の若者による、迷惑行為や喫煙などの不良行為が目立ってきました。

9月の指導結果は、喫煙13人(内女性3人)、河原での花火10人(女性ばかり)その他3人でした。即効的な手だてにはなりません、今まで以上に根気強い声かけをお願いしたいと思います。

また、「秋のつるべ落とし」と言いますが、10月に入って日没がいきなり早くなりました。「神戸の男子高校生殺傷事件」もつい最近のことです。部活や塾で帰宅が遅くなる中高生が、事故や事件にまきこれぬよう、一層の目配りと注意の喚起にお努めください。

なお、瑞浪地区の皆様には、9月も引き続き夜間特別巡回指導を実施いただきました。ありがとうございました。

〈指導日誌より〉

多治見地区

- ・ 太平町のファミリーレストラン駐車場に18～9才の男3人が食べた後のゴミを放置。注意するも聞かず立ち去る。
- ・ バロー根本店店長より、「夏休み中に店内での万引きが多数あったが、学校が始まり少なくなった。」
- ・ 巡回日が南姫中学校と地域との合同運動会で、子どもたちの声かけと、あいさつが大勢にできてよかった。(少年指導員の存在がアピールできた)
- ・ 社会福祉センター広場にホームレスと思われる人物1名見かけ、お話をする。

瑞浪地区

- ・ 商工会議所前の河原で、高校生女子10人が花火をしていたので、止めさせ早く帰るよう指導する。(夜7時半頃)
- ・ バロー裏の地下道に落書きがいっぱい書かれていた。少し前に高校生のMSリーダーズがきれいに消したばかりである。

- ・小田橋下で火を使った跡があった。(大人か青少年かは分からないが注意を要する)
- ・西尾土木(廃墟)に人の入った形跡があった。タオルケット・菓子・ジュース等ごみをかたづけ。
(ここが若者たちのたまりばになりやすい。多くの指導員で常に注意の目を。)
- ・夜の8時頃に、河原や小公園の暗いところで高校生のアベックをよく見かけ、早く帰るよう声かけをする。なお、この事例は数件あった。



土岐地区

- ・まだ明るいため、公園などで遊んでいる子どもたちがいて、声かけ、話しかけをした。どの子も素直に聞いてくれた。
- ・土岐のミニストップに4人の高校生男子が集まって話していた。うち1人の自転車がパンクし、多治見まで帰るのに困っていた。近くのガソリンスタンドを紹介する。
- ・土岐市駅前で高校生の男女8人が喫煙していたので注意する。
- ・土岐市駅前が無職らしい男女10人がたむろしており、そのうち2人が喫煙していたので、注意するも開き直ってやめようとしな。以前よりだんだん悪くなっている。

〈指導部役員会議(10月7日)報告〉

○各地区の巡回指導状況

土岐地区:夏休みが終わっても駅に人が多く集まっている。仲間意識がでている。

未成年の喫煙者が多くなっている(女子も多い)。とめても止める気が無い。

不審者、いたずらが多くなった。登校時間帯にもある。

多治見地区:時間帯にもよるが、巡回時に多治見駅でのたむろは見かけなかった。

瑞浪地区:有職・無職の若者と高校生が夜、あちらこちらで飲食したりタバコを吸ったりしている。

河原に高校生のアベックが現れることが多くなった。

駅前にゴミ箱が2つ置いてあり、商店街の人が管理・処理しているので、タバコの吸いがらなど少なく街がきれいである。

○3地区合同研修会(8月28日)について

参加者が24%と少なかったことについての意見

- ・仕事を持っている人が多いので、巡回指導の外に何回も参加するのは困難である。
- ・開催時期が遅くなるとだんだん参加率が悪くなる。

来年以降の要望

- ・委嘱式の後の講演を止めて、研修会にする。
- ・会場を中・高校の体育館を利用し、その生徒にも参加してもらおう。
- ・講演ではなく、例えば護身術の講習を受ける。

○優良少年指導員の表彰について

詳細は、センターだより(10月15日発行)に記載してあります

○JR多治見駅の南北連絡線環境正常化検討会議の開催について

昨年11月オープンしたJR多治見駅南北連絡通路が若者の溜まり場になってきました。そこでの喫煙座り込み・ゴミのポイ捨て・売店の妨害などが利用者の妨げになっています。

こうした現状の問題解決のために、関係機関が連携して環境の正常化を図る「検討会議」を当センターが立ち上げました。

参加者は、多治見駅・多治見警察署・教育関係(高校生徒指導)・多治見市のそれぞれ関係部局の担当者と少年センター職員の総勢14名でした。

今回は第1回目であり、駅周辺の整備進捗状況と工事完了の目途、関係者が実際に目にした迷惑行為の事実、事実に対する具体的な対処と問題点を報告し合い、問題の全体像を明らかにして、認識の共有を図りました。

そのなかで、監視カメラを設置し稼働させたらどうか。高校生のMSリーダーズが通路の清掃をしたらどうか。清掃会社に委託して掃除をしたらどうか等々の課題も提起され、それぞれが次回までに具体案を持ち寄ることにしました。

次回開催は、11月か12月を予定しています。

〈センターからの連絡〉

街頭指導等の旅費(費用弁償)第1回分が、指導員の皆様個々の口座に10月中に振込まれます。通帳記入によりご確認ください。

